

学科名	建築デザイン学科						
科目名	数学II及び演習						
科目区分	専門科目	単位数	3単位	開講時期	1年次後期		
必修・選択の別	必修科目(建築工学コース) 選択科目(建築コース) 選択科目(デザインコース)						
担当者	乃美 正哉						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・行列とベクトルについて理解している。(A2) ・連立1次方程式を解くことができる。(A2) ・行列式について理解し、計算ができる。(A2) ・固有空間論の基礎的な内容を理解している。(A2) ・Jordan標準形の計算ができる。(A2) 						
日程と内容	第1回：行列とベクトル1 第2回：行列とベクトル2 第3回：線形変換1 第4回：線形変換2 第5回：連立1次方程式1 第6回：固有値・固有ベクトル 第7回：行列の対角化 第8回：連立1次方程式2 第9回：階数 第10回：行列式1 第11回：行列式2 第12回：固有空間 第13回：Jordan標準形 第14回：模擬テスト 第15回：模擬テストの解説 定期試験						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	30%	計			100%	
	演習						
授業到達目標の達成度	授業の到達目標として掲げた項目は、なんとか達成できたものと考えております。かなり難しい内容も扱ったため、苦労した学生もいたかと思いますが、線型代数の基本をひとつひとつ理解してくれたものと思います。						
反省点	私は3年間、近畿大学で非常勤を勤めさせていただきました。最初は、近畿大学の学生さんの学力について十分には把握しておりませんでしたため、授業の内容が難しすぎたところがあったと反省しております。徐々に改善をかさねて、すこしは良い授業ができるようになったかと考えております。また、履修者数が少ないことが気にかかりました。この点については、常勤の先生とご相談して、何らかの対応ができればよかったと反省しております。						
来年度の計画	今年度をもって非常勤講師の任を終えます。後任の方にも、授業改善を重ねていただいて、線型代数の基礎をひとつひとつ教授していただくよう期待しています。						
授業評価アンケートに対するコメント	かなり難しい授業内容も扱いましたが、好意的な感想が多かったように思います。数学を学ぶことは、単に数学の知識や技術を身につけることだけでなく、物事をわかりやすく書いたりプレゼンテーションしたりするうえで役に立つ大切な技術だと思っています。学生諸君がこの授業で学んだことを役立ててくれればと思います。						
履修登録者数	8名	定期試験 受験者数	7名	合格者数	7名	合格率	100%